学校番号	３２７

令和８年度　国語科（国際文化科）

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選言語文化」　（東京書籍）						
副教材等	「新版 意味から学ぶ常用漢字 漢字検定５～２級対応」　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、今後必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・漢字･語彙等基本的な知識の習得を目指すとともに、文章記述、発表等アクティブな活動も取り入れた授業を行います。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読みましょう。授業後は内容を振り返って復習してください。
・ノートをしっかりとって、提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
・言語感覚を磨き、進んで表現することによって、国語力の向上、社会生活の充実を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
・文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・簡易な古典作品について注釈等を参考に内容を理解できる。
【学びに向かう力、人間性等】
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。	・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈して、自分の言葉で表現することができる。	・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文の仮名遣いや、古文に特有の言い回しに慣れる。 ［教材］ 宇治拾遺物語　児のそら寝	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：古文の学習に興味をもち、物語の展開や話のおもしろさを理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	物語中に表された古典世界の恋愛・結婚のあり方をとらえる。 ［教材］ 伊勢物語　筒井筒　芥川	a：古文読解に必要な文法（用言）を理解する。 b[読]：文章や和歌に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：歌に込められた心情や恋愛・結婚のあり方をとらえようとしている。また現在のそれとの相違点を考察している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	場面ごとの人物の心情の変化を読み取る。 ［教材］ 羅生門	a：我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深める。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、場面ごとの人物の心情の変化を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
二学期	場面の展開に沿って、登場人物の心情の変化を読み取る。 ［教材］ ゼイナブの指	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：作品に興味をもち、登場人物の心情の変化を読み取ったり、構成や語り手を意識して読んだりすることに、意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	作者が季節や景物を表する表現の特徴をとらえる。 ［教材］ 徒然草　神無月のころ	a：古典の世界に親しむために、作品の歴史的・文化的背景などを理解する。 b[書]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：作品に興味をもち、作者の季節観や表現の特徴をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	詩の表現の特徴と内容を読み取る。 ［教材］ サーカス わたしが一番きれいだったとき	a：散文だけではなくリズムのある言葉で表現する方法があることを理解する。文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c：詩に興味をもち、その表現の特徴と内容を読み取ろうとしている。また、詩の創作、クラスメイトの作品の鑑賞・批評に意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート

	登場人物の会話や行動を整理し、登場人物の心情を読み取る。 ［教材］ 平家物語　木曽の最期	a:平家物語独特のリズムを理解するとともに、軍記物語の歴史的・文学史的な価値を理解する。 b[読]:登場人物の会話や行動を整理し、登場人物の心情を読み取っている。 c:作品に興味をもち、登場人物の心情を理解しながら読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	作品の表現に着目しながら読む。 ［教材］ 夢十夜	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c:作品に興味をもち、作品の表現に注目しながら読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
	作品が暗示しているものについて理解を深める。 ［教材］ 青が消える	a:我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深める。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c:作品に興味をもち、作品が暗示しているものについて理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート
三 学 期	漢文訓読のきまりを理解する。 ［教材］ 論語・孟子・蛇足 訓読のきまり①返り点の種類と用法 訓読のきまり②再読文字の種類と用法 訓読のきまり③主な助字の種類と用法	a:漢文を読むために必要な訓読のきまりや漢文特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景も踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:漢文訓得のきまりを理解しようとしている。また当時のものの考え方と現在のそれとの相違点を考察しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	観察 ノート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　―　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間